


事業番号	10 02 03	事業改善シート(令和4年度実施事業分)			□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	森林資源の多面的利用推進事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課			
		実施期間	S48 ~	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現		③人口の社会増を実現					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		6-1 個性豊かな地域づくりの推進			

1 現状と課題

目指す姿	森林を活かす力強い林業・木材産業づくりのため、里山を中心とした、地域や企業等による森林整備、森林資源の多面的な利用を促進する。 ・きのこを始めとする特用林産物の生産振興、森林セラピー利用者の増加 ・森林の里親新規契約	
これまでの取組	きのこを始めとする特用林産物の生産振興、森林セラピー等企業も含めた里山利活用のための資材等整備	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響からの回復には時間を要する。 森林セラピー基地の施設の老朽化や、利用者に対して一定の質でプログラムを提供できる体制が不足している。 里山の整備と保全を図るため、森林への理解と関心、森林を支える山村地域の活力を高めていくことが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 原木しいたけ等生産者の生産資材導入等の支援を継続し、原木栽培きのこの等の安定供給の推進を図る。 施設整備により利用者の安全を確保するとともに、質の高い人材の育成を進め、森林セラピー基地の利用と地域活性化の推進を図る。 地域住民による里山の利活用や森林の里親促進事業を通じた企業による森林づくりの推進により、里山を活用した山村地域の振興に取り組む。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 原木栽培きのこの等の安定供給の推進 <ul style="list-style-type: none"> 東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響により、経営が逼迫している原木しいたけ等生産者の生産資材導入を支援 森林セラピー基地の利用と地域活性化の推進 <ul style="list-style-type: none"> 森林セラピー基地における施設整備 ガイドやコーディネーターを育成するための研修を実施 森林の里親促進事業を通じた企業による森林づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 企業のニーズに応じた地域とのマッチング 	 <p>森林セラピーガイド育成研修</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【ゼロカーボン】企業等が、森林(もり)の里親になることを通じて森林の果たす役割を理解し、地域と一体となった森林整備やゼロカーボンの取組を推進する。	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)					
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度		
1	林務部所管の特用林産物生産額	百万円	5,643	↓	5,537	↓	—	4,849	前年度繰越	0	0	要求	42,920
2	県内の森林セラピーガイド利用者数	人	7,195	↓	2,758	↑	6,000	10,000	当初予算	79,192	68,152	予算案	42,920
3	里親契約における企業等の契約件数	件	5	↓	3	↑	5	5	補正予算	-19,040	0	要求	42,920
4									合計(A)	60,152	68,152	予算案	42,920
5									うち一般財源	1,862	1,855	要求	1,856
									決算額(B)	56,015		予算案	1,856
									職員数(人)	4.7	4.7		4.7

設定理由	成果指標	1.きのこの等の特用林産物の生産額を指標に設定 2.森林セラピーの普及啓発のためガイド利用者数を指標として設定 3.地域や企業等による森林整備を促進するため指標として設定
	目標値	1.過去の実績を基に設定 ※まつたけは気象条件による経年変動が大きいため対象外とする 2.基本方針を基に設定 3.基本方針を基に設定

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号	10 02 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	森林資源の多面的利用推進事業			部局	林務部	課・室	信州の木活用課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	みんなで支える森林づくり事業	61,727 千円	52,794 千円	要求 32,660 予算案 32,660 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	森林(もり)の里親促進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・森林の里親制度の普及・取組の推進のため、農山村と企業等を繋げる【森林の里親新規契約予定数:5件】 ・森林の健康や教育利用といった多様化に対応するため森林の利活用マッチングをモデル的に実施 	
2	森林セラピー推進支援事業	直接 委託 補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・セラピーガイドの資質向上のための研修及び地域コーディネーター育成研修を実施【セラピーガイド人数:200名、コーディネーター新規登録者数:10名】 ・県内森林セラピー基地等へ施設整備のための支援【補助予定額:5,635千円】 	
3	里山資源利活用推進事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> 里山整備利用地域の活動に必要な初期の資機材導入等を支援【対象予定地域:23地域、補助定額:8,748千円】 	
4	学校林等利活用促進事業	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・学校林を活用した教育活動を推進するため学校林の整備(支障木伐採等)【支援予定学校数:12校】 ・学校林活動に必要な資機材の導入及び指導者の受入を支援【支援予定学校数:21校】 	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
2	特用林産産地振興総合対策事業	17,465 千円	15,358 千円	要求 10,260 予算案 10,260 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	特用林産振興資金貸付金	貸付金	<ul style="list-style-type: none"> ・特用林産物の生産施設の導入及び生産に必要な諸資材の購入に必要な資金を融資【貸付予定件数:5件、貸付予定額:5,000千円】 	
2	なめこ生産安定資金造成事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> なめこの市場価格が低迷した場合に、(一財)長野県野菜生産安定基金協会が生産者に補助金を交付するための資金造成に対して補助【加入団体:7団体、補助予定額:2,145千円】 	
3	原木栽培きのこ等安定供給推進事業	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・「長野県野性きのこ類及び山菜等における放射性物質の検査方針」に基づき、放射性物質検査及び検討会議を実施【検査経費補助:815千円】 ・きのこの等の生産力を増強するための生産資材導入支援【補助予定額:2,300千円】 	